

コラボ・ラボプロジェクト第3弾！《削るより稼ぐ!!》

職員提案 歳入確保キャンペーン 提案状況

《第3弾コラボ・ラボプロジェクト》

職場が気づいた自由な発想やユニークなアイデアを職員の皆さんから引き出し財源の確保を図るため、コラボ・ラボ桑名の窓口を利用し、「《削るより稼ぐ!》歳入確保キャンペーン」と題して職員からの提案を募った。また、公民連携の職員研修として、6月11日(火)に行革委員・公民連携アドバイザーの伊庭良知様を講師に招き、約50人の職員が参加した。その結果、約2ヶ月間で25件の提案があり、職員が民間的な発想で、自らが「稼ぐ」意識を高めるきっかけになった。

【募集期間】 令和元年5月23日(木)～7月31日(水)

【対象者】 全職員

【募集対象】 歳入確保に関する提案

《提案内容と提案件数》

歳入確保だけではなく、歳出削減や市民サービスの向上につながるものもあり、さまざまなジャンルの提案があった。提案の中には横展開できそうなものもあり、今回の提案を機に他の部署とも連携をとりながらすすめていく。

主な内容は以下のとおり。

提案内容	提案件数
ネーミングライツによる歳入確保	7件
駐車場の自動化による歳入確保	2件
土地や物品の売却による歳入確保	2件
広告事業による歳入確保	7件
その他歳入確保	3件
歳出削減	2件
市民サービス向上	2件
合計	25件

提案部局：市長公室、地域コミュニティ局、議会事務局、上下水道部

《提案の今後の進め方》

実現が難しいと思われる提案もあるため、各提案内容を精査し、ネーミングライツや広告事業はまとめてホームページ等で公募し、市場性があるかどうかの判断が必要な提案は、関係事業者ヒアリングを行う、サウンディング型市場調査でより多くの事業者から市場性を把握するなどして、実現に向けてまちづくり推進課および提案所管、関係所管と協議していく。

また、提案内容の中で、財政課「がんばり見える化予算」に該当できそうな提案は財政課と協議し、来年度予算に反映できるよう進めていく。